

平成29年度 法学類卒業論文執筆・提出要領について

- ① 「卒業論文」を履修しようとする者は、あらかじめ、おおよそのテーマと指導教員を決め、指導教員の承認を得た上で、所定の申請書を4月21日（金）17時までに学務係へ提出するとともに履修登録期間中にWeb履修登録を行うこと。
- ② 履修者は4年前期・後期を通じて指導教員の指導を受けることになる。ただし、「卒業論文」のための授業時間は時間割表の中に固定的に組み入れられていないので、適宜指導教員の指示に従うこと。
- ③ 論文は、次の要領で作成すること。
 - (ア) 14,000字程度とする。
 - (イ) 原稿はA4判横書き、40字×35行を原則とする。
 - (ウ) 本文にはページ数を記入し、目次、論文要旨（800字程度）をつける。
 - (エ) 表紙と裏表紙（黒表紙等）をつけて、左とじにする。
 - (オ) 表紙には、論文題名・氏名・名列番号・学籍番号・指導教員名・提出年月日を記入する。
- ④ 論文は、学務係へ2部（原本及びコピー1部）提出し、電子媒体（PDF原稿）も論文提出後1週間以内に提出すること（論文提出時に学務係で電子媒体の提出要領を配布する）。なお、電子媒体（PDF原稿）はアカンサスポータル上で公開する。

⑤ **下記の提出期限を厳守すること。**交通事情・天候など不測の事態が起こりうるため、期限より前に提出することが望ましい。

平成30年1月18日（木） 12:00

（平成29年7月13日（木） 12:00 9月卒業予定者）

- ⑥ 論文の判定結果は、他の授業科目と同様に、S・A・B・C・不可で表示し、合格者には6単位を与える。
- ⑦ なお、同一テーマにつき、数名の者が共同して卒業論文を履修しようとする場合においては、一人あたりの論文枚数は上記③の要領に準じるものとする。

その場合、執筆分担部分を特定しない論文については、論文のはじめに、論文作成に至る経過と各履修者の役割分担を具体的に明記すること。評価は、論文全体の評価を考慮した上で、履修者ごとに行う。

平成 年 月 日提出

法 学 類 長 殿

法 学 類 _____ コース _____ 年

学籍番号

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

名列番号 _____

指導教員 _____ 教員

氏 名 _____ ⑩

「卒業論文」受講申請書

「卒業論文」の受講を下記のとおり申請します。

記

論文題名 (又はテーマ)	指 導 教 員	承諾印

*この申請書を履修登録の上、期日までに法学類学務係へ提出してください。

別紙様式

卒業論文の
アカンサスポータル上での公開に関する承諾書

卒業論文題名

学 籍 番 号

学類・コース

法学類

コース

著 者 名

上記の卒業論文について、PDF原稿による公開を承諾します。

(注) PDF原稿はアカンサスポータルよりダウンロード及び印刷が可能な状態で公開されます。

金沢大学人間社会学域法学類長 殿

平成 年 月 日

氏名

印